



## DXと生産性向上



佐藤渡辺  
鎌田修治社長

2025年は団塊の世代に属する約800万人すべてが75歳以上の後期高齢者となる。企業活動においても経営や技術の根幹を担ってきた多くの人材が引退を控え、後継者不足が予想される。DXの活用で担い手不足に対応するとともに、生産性の向上に対する意識を高め、従来のやり方にとられず新たな方策に取り組む。今後、災害に対する緊急な対処のほかに進行するインフラ老朽化への対応についても検討を進めていく。